



首都からにかほを発信

～にかほ市ふるさと会～

11月27日「第4回にかほ市ふるさと会」が東京都港区のホテルで開催されました。首都圏近郊に住む出身者と市民約240名が参加し、旧交を温めました。

参加者たちは、恒例のハタハタ汁やカナカブ漬けに舌つづみを打ち、ふるさとの地酒を味わい、懐かしい顔を見つけ昔話に花を咲かせていました。



「広報に載せてね♪」

ふるさとを思い乾杯

同郷人の親睦の場としてだけでなく、ふるさとへの企業誘致など、首都圏で就職した人々から情報を得ることも目的のひとつです。宴席の締めは「東京に住む我々が、ふるさとを支えましょう。『にかほ』を世界に誇れるふるさととして発信しようではありませんか」と一本締め。ふるさとを思う心が最高潮に達して笑顔で閉会となりました。

青空の東京で、にかほの市

～東京・浅草でにかほ市大物産展～



にぎわう浅草神社境内。向こうでは普通の風景

11月26日、東京都台東区の浅草神社境内で『にかほ市大物産展』が開かれました。3回目となる今年は、市内から12業者が出店。ジャージー乳製品や日本酒、いぶりガッコなど秋田の特産品を販売しました。

好天に恵まれ、西の市や七五三でにぎわう境内は都内有数の観光地とあって売れ行きは好調。ナマハゲ2体も登場し、にぎわいに貢献しました。ナマハゲ役の市民は「東京の人も一目で秋田のナマハゲと気付いてくれて、たくさんの人と写真を撮りました。にかほにもこれだけインパクトがある名物がほしい」と語っていました。

超神ネイガーと『3つの約束』

～地域みんなの交通安全教室 in にかほ～

11月23日、楽しく交通安全を学ぶことを目的にした「地域みんなの交通安全教室 in にかほ」が、スマイルで開催され、交通安全母の会と交通安全協会、仁賀保幼稚園児と保護者など約150人が参加しました。

教室では、歩行環境シミュレーターや反射材の効果実験などを体験。また、超神ネイガーが登場し「道路に飛び出さない」「道路のそばでは絶対に遊ばない」「歩道は右見て、左見て。見る・待つ・確かめる」の3つの約束を学んだ園児たちは、最後の交通安全〇×クイズで全員が正解し、さっそく学習の成果を見せていました。



ネイガーとの約束を守ろうね

ボールを抱いて寝る

～プロバスケット・ノーザンハピネッツの2選手が訪問・平沢小～



プロからボールが奪えるか？

11月29日、プロバスケットボールbjリーグの秋田ノーザンハピネッツの長谷川誠選手と吉元悠選手が平沢小学校を訪問。6年生を実技指導し、競技の楽しさを伝えてくれました。

2人はバスケットが苦手な児童にも、ボールの扱い方やシュート技術などを、分かりやすく手本を示しながら指導。吉元選手は身長が170cmとプロ選手としては小柄。「自分はボールを抱いて寝るほどバスケットが好き。どんな分野でも、好きで努力を続けることで夢は叶うよ」と子どもたちにエールを送りました。

災害への備え「今できることを」

～津波避難地図ワークショップ～

11月28日と29日、市内の自治会、自主防災の代表が集まり、津波避難地図（ハザードマップ）ワークショップが行われました。2日間で計82人が参加。

東日本大震災を受け、県が津波に関しての被害想定（予想される最大規模の災害）を再検討中の現在、地域の意見・実状を踏まえ、市独自にできる範囲で見直そうという試み。平成21年に作成された現在のマップの避難場所や標高などを修正し、自治会等に配布する予定です。



秋田県知事表彰
優良老人クラブ
横岡日立老人クラブ

秋田県老人クラブ大会表彰

地区内の神社や墓地、奈曾川河川敷の清掃活動やグラウンドゴルフで健康活動、交通安全教室など、積極的な活動が認められて表彰されました。

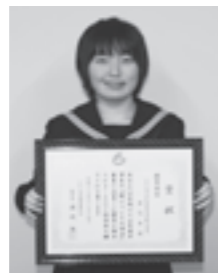
平成23年度第45回
中学生の「税についての作文」
市内から276の応募があり、次の7名が入選しました。

◆にかほ市長賞



「税の有り難さ」
象潟中3年
佐藤聖佳さん

◆にかほ市教育長賞



「税金」
仁賀保中3年
荘司希さん

◆秋田県納税貯蓄組合連合会長賞

「次の世代にも伝えたいこと」

◆本荘税務署長賞

「税と共生そして『復興税』」

◆本荘由利税務関係団体協議会長賞

「税とは何か」

◆象潟中3年 齊藤亜希さん

「税について」

◆仁賀保中3年 加藤友梨さん

「象潟中3年 須藤剛留さん」

◆「税への関心を深める」

◆象潟中3年 竹内ひかりさん

◆金浦中3年